

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成25年8月24日(土) 13:50~18:00	WEST19 (札幌市) 定員:200名 (事前に申し込みが必要です)	-産業医の職域におけるうつ病対応力向上を目指して- ・うつ病の診断と初期治療 特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院院長 松原 良次 ・アルコール関連問題とうつ病 医療法人北仁会石橋病院院長 白坂 知信 ・一般身体科におけるうつ病診療と専門医との連携 札幌医科大学医療人育成センター教育開発研究部門助教 赤坂 憲 ・うつの症例への接し方(演習) 北海道立精神保健福祉センター所長 田辺 等 地域支援部長 山本 恵	生涯研修 専門4	北海道立精神保健福祉センター (011-864-7121)
平成25年8月24日(土) 15:30~17:30	北見プラザホテル (北見市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・職場におけるメンタルヘルス -クオリティ・オブ・ライフ- 創造支援研究所北海道エリア責任者 山崎 敏史	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	北見医師会 (0157-23-2787)
平成25年8月25日(日) 11:00~15:00	かでる2・7 (札幌市) ※詳細は7月1日号附録にて案内済	・法規の解説 -最新の労働衛生行政- 北海道労働局労働基準部健康課長 羽生 和彦 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について -低線量放射線被曝の健康影響に関する最近の話題- 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満 ・健康管理と健康づくりについて 札幌市精神保健福祉センター所長 築島 健 ・産業医活動の実際 -健康診断と安全配慮義務- 北海道労働保健管理協会参与・医療本部長 清田 典宏	基礎研修 後期4 生涯研修 更新1・専門3	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成25年8月29日(木) 18:30~20:30 ※詳細は本号附録にて案内済	ホテル黒部 (北見市)	・職場におけるメンタルヘルス-うつ・自殺予防- 北海道医療大学心理学部教授 中野 倫仁	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
平成25年9月7日(土) 16:00~19:00	サン・リフレ函館 (函館市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・労働衛生行政の動向(仮) 函館労働基準監督署長 田中 秀樹 ・中高年労働者の健康管理 北海道情報大学医療情報学部教授 佐藤 浩樹 ・産業医の職務 北海道産業保健推進センター産業保健特別相談員 大島 健一	基礎研修 後期3 生涯研修 更新1・専門2	渡島医師会 (0138-27-1246)
平成25年9月10日(火) 18:30~20:30	小樽経済センター (小樽市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・鉄道安全と産業医の役割 -疲労・睡眠、疾病と健康管理- JR札幌病院健康管理部副部長 佐藤 広和	生涯研修 専門2	北海道産業保健推進センター (011-242-7701)
平成25年9月12日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・過重労働と脳心臓疾患について 北海道情報大学医療情報学部教授 佐藤 浩樹	生涯研修 専門2	北海道産業保健推進センター (011-242-7701)
平成25年9月13日(金) 18:00~22:00 ※詳細は本号附録にて案内済	網走セントラルホテル (網走市)	・ビデオ研修 ・法規の解説 -労働衛生行政の現状と課題- 北見労働基準監督署長 加藤 修二 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について -「胆管がん」事例から考える職場の化学物質管理のあり方について- 北海道大学環境健康科学研究教育センター特任教授 岸 玲子 ・健康管理と健康づくりについて -働く人のメンタルヘルスを守るために- 札幌市児童心療センター児童精神科医長 鎌田 隼輔	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成25年9月13日(金) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 (事前に申し込みは不要です)	・職場の腰痛症予防 -高齢化による骨粗鬆症との関連を踏まえて- 産業医科大学医学部第一内科学講座講師 岡田 洋右	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成25年9月24日(火) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・“交流分析”-職場における応用- 札幌心身医療研究所長 久村 正也	生涯研修 専門2	北海道産業保健推進センター (011-242-7701)
平成25年10月3日(木) 18:30~20:30	蓬峯殿 (室蘭市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・産業医が知っておきたい化学物質の労働衛生管理 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※4月5日、4月11日、6月24日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健推進センター (011-242-7701)
平成25年10月8日(火) 18:30~20:30	藤田観光ワシントンホテル旭川 (旭川市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・産業医が知っておきたい化学物質の労働衛生管理 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※4月5日、4月11日、6月24日、10月3日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健推進センター (011-242-7701)

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成25年10月8日(火) 18:30~20:45	小樽市医師会館 (小樽市) 定員:120名 (事前に申し込みが必要です)	・過重労働等に係る法規解説 小樽労働基準監督署長 今野 泰 ・健康診断と事後措置 北海道中央労災病院名誉院長 加地 浩	基礎研修 後期2 生涯研修 更新1・専門1	小樽市医師会 (0134-22-4111)
平成25年10月11日(金) 18:00~22:00	釧路市生涯学習センター (釧路市) ※詳細は9月1日号附録にて案内予定	・ビデオ研修 ・法規の解説 釧路労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について —法的規制対象物質の健康影響に関する最近の話題— 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満 ・健康管理と健康づくりについて —職場におけるメンタルヘルス— 特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院院長 松原 良次	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成25年10月16日(水) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・“交流分析”—職場における応用— 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※9月24日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年10月18日(金) 18:00~22:00	紅花会館 (名寄市) ※詳細は9月1日号附録にて案内予定	・ビデオ研修 ・法規の解説 名寄労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦 ・健康管理と健康づくりについて 北海道医療大学心理学部教授 中野 倫仁	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成25年10月24日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・鉄道安全と産業医の役割 —疲労・睡眠、疾病と健康管理— JR札幌病院健康管理部副部長 佐藤 広和 ※9月10日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年10月26日(土) 27日(日)	北海道医師会館 (札幌市) 【産業医学基礎(前期) 研修会】 ※詳細は9月1日号附録にて案内予定	<26日(土)> ・総論(2単位) ・有害業務管理(2単位) 北海道大学環境健康科学研究教育センター特任教授 岸 玲子 ・作業環境管理(2単位) ・作業管理(2単位) ・メンタルヘルス対策(1単位) 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦 <27日(日)> ・健康保持増進(1単位) ・健康管理(2単位) ・産業医活動の実際(2単位) 札幌医科大学医学部公衆衛生学教授 森 満	基礎研修 前期14 ※左記8項目の研修 については、カッコ 内それぞれの単位の 修得が必要です。	北海道医師会 事業第四課 (011-231-1727)
平成25年11月8日(金) 18:30~20:30	釧路ロイヤルイン (釧路市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・“交流分析”—職場における応用— 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※9月24日、10月16日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年11月11日(月) 18:30~20:30	藤田観光ワシントンホテル旭川 (旭川市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・鉄道安全と産業医の役割 —疲労・睡眠、疾病と健康管理— JR札幌病院健康管理部副部長 佐藤 広和 ※9月10日、10月24日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年11月14日(木) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・過重労働と脳心臓疾患について 北海道情報大学医療情報学部教授 佐藤 浩樹 ※9月12日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年11月22日(金) 18:30~20:30	北見経済センター (北見市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・産業医のための振動障害について 北海道中央労災病院名誉院長 加地 浩	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年12月5日(木) 9:40~17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 18,000円 中災防協会賛助会員 18,000円 — 一般 21,000円 (事前に申し込みが必要です)	・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・これからの職場のメンタルヘルス —ワーク・エンゲイジメントに注目した個人と組織の活性化— 東京大学大学院医学系研究科准教授 島津 明人 ・SOC (Sense of Coherence) を高める —ストレス社会を生きる働く人に必須のスキル— グローバルヘルスコミュニケーションズ代表取締役社長 蝦名 玲子	生涯研修 専門5 (旧の研修修了者に対して)	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修 了医師、日医認定産業 医およびTHP指導者 養成専門研修修了者

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたもので、現在日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中です(一部除く)。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実際2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。